

### 令和2年10月 創刊特別号

千年希望の丘交流センター TEL/FAX 0223-23-8577

千年希望の丘交流センターでは定期的に「千年希望の丘だより」を発行して千年希望の丘サポーター の活動の紹介、千年希望の丘のトピックス、イベント情報などを紹介して行きます。今回は創刊号 につき千年希望の丘と千年希望の丘サポーター制度の紹介をします。

## 復興のシンボル「千年希望の丘」

#### 津波からの多重防御

2011年3月11日に発生した東日本大震災において岩沼市の 沿岸部は大津波により壊滅的な被害を受けました。

岩沼市は災害の被害を最小限に食い止めるために「減災」とい う考え方のもと4つの防御による「多重防御」で津波対策を行っ ています。さらに沿岸から内陸にすみやかに避難できるように 複数の避難道路を整備しました。「千年希望の丘」はこうした 多重防御の要となる場所です。

防御②

防御① 防潮堤(標高7.2m) 千年希望の丘(標高9~11m) と園路(標高3m)

防御③ 貞山堀の護岸(標高3.7m) 防御④ かさ上げ道路(標高4~5m)

かばさき しんばま 蒲 崎・新 浜エリア にのくら はせがま 二野倉・長谷釜エリア **6** 

#### 緑の堤防づくり

「千年希望の丘」は東日本大震災で発生したガレキ(震災廃棄物)から再 生した資材を活用して作られており、標高9m~11mで岩沼市の沿岸部 全長約10 kmに14基の「いのちを守る避難丘」が整備されております。 それぞれの丘は園路(緑の堤防)で結ばれ、津波の力を減衰し、緊急時の 一時避難場所にもなります。

4 南ブロック

#### ボランティアによる植樹活動

千年希望の丘では、今まで5回の植樹祭を行い、延べ33,500人の植樹 ボランティアが参加して28万本の苗木を植樹しましました。また企業や 団体による植樹活動と併せると約35万本の苗木が現在植樹されています。



丘の断面図



第1回植樹祭(2013年)では4500人の参加 があり30,000本の苗木が植樹されました。



第2回植樹祭(2014年)では7,000人の参加 があり、70,000本の苗木が植樹されました。



第4回植樹祭(2016年)では12,000人 の参加があり、100.000本の苗木が植樹 されました。

#### 宮脇方式による植樹

千年希望の丘では、園路法面に植樹を行っています。横浜 国立大学名誉教授の宮脇昭先生の植樹指導に基づく取組みで あり、シイ、カシノキ、タブノキなど約21種類の常緑広葉樹 を密植することで、10年~20年後には立派な樹木に成長して 「緑の堤防」が完成します。

#### 育樹活動の重要性

宮脇方式では、苗木の成長を促すた めに植樹の終わった園路の苗木に対し て最初の5~6年間は除草活動が必要 です。ある程度成長すれば自立して大 きく育つようになり、管理の手間も不 要になります。

## 令和元年度のサポーター活動の紹介

令和元年度行われたサポーター活動の一部をご紹介します。

#### JP労組西尾張北部支部の皆様による育樹活動





慰霊碑前で記念写真を撮る サポートメンバー

記念植樹も行いました。

JP労組西尾張北部支部は令和元年11月に登録し ていただいたサポーターです。11月16日に相野釜 公園で18名のメンバーが育樹活動と記念植樹を行 いました。当日は好天に恵まれて既にサポーター活 動を行っているJP労組東南支部の方々も参加しまし

## 伊藤忠テクノソリューションズの皆様による植樹・ 育樹活動





のサポートメンバー

園路法面で植樹活動を行うCTC 苗木の成長のためには育樹(雑草 取り)が不可欠です。

9月14日伊藤忠テクノソリューションズによる 「復幸支援ツアー」が開催され45名の社員の方が千 年希望の丘相野釜公園を訪れました。当日は開会式 の後、交流センターでDVDを視聴したり、語り部に よる園内ガイドを聞いて、岩沼市の復興の歩みを学 びました。その後蒲崎エリアにおいて園路法面の育 樹活動と、苗木の植樹活動をしていただきました。

### 津田風呂店の津田さんご一家の育樹活動





(4)

リーダーの眞大(まひろ)さん

家族4人による育樹活動

グループリーダーの次男小学6年眞大(まひろ) さんの「被災地でボランティアをしたい」の一言 から始まった家族4人でのサポーター活動は、9 月26日にご両親の作業アドバイスや、高校生の お兄さんとの共同作業により、迅速、丁寧に行わ れました。震災復興においても大切にしたい協力 や思いやり、家族の絆を間近に感じられました。

### TOYO TIRE仙台工場の皆様による育樹活動





育樹活動を行うTOYO TIREのサポートメンバー

令和元年は6月29日、7月7日、7月15日の3回に 分けて相野釜公園、二野倉公園で育樹活動が行わ れ、3日間で延べ460名の方々に参加していただ きました。あいにく天気には恵まれませんでした が、家族での参加の方々も多く、子どもたちが大 きな雑草を力いっぱい抜こうとする様子も見られ ました。

## 大成設備の皆様による植樹、育樹活動





2号丘の前で記念写真を撮る大 成設備のサポートメンバー

育樹活動を行う新入社員

7月19日、大成設備株式会社の社員28名により 相野釜公園で植樹・育樹活動を行っていただきま した。今回は東京本社の新入社員研修を兼ねた活 動で、新入社員20名が参加しました。当日は、交 流センターでDVDにより防災学習を行った後、タ ブノキ、松など160本の植樹と育樹活動を行い ました。「今日植えた苗木が来年はどれだけ成長 するか楽しみです。そのための育樹もがんばりま す。」と、話してくれた新入社員の方の笑顔が印 象的でした。令和元年度大成設備は、合計3回サ ポーター活動をしていただきました。

## 千年希望の丘交流センターより

千年希望の丘交流センターでは、このよう なボランティア活動を個人、団体、企業の皆 様にお願いしております。活動に興味がある 方は、交流センターまで是非お問い合わせく ださい。

(1)

### 宮城県農業高等学校による桜の育樹活動





作業の説明を受ける生物工学班のメンバー

桜の根元を環状に除草して ナデシコの種を蒔きました。

梅雨が明けた8月4日、5日の2日間、千年希望の丘二野 倉公園桜広場で宮城県農業高等学校の生物工学班2年 生、3年生合同の桜の育樹活動が行われました。今回 の活動は、桜広場の除草と桜の周りにナデシコの サークルリング花壇を作るための除草と種まき作業 です。生長したナデシコは強風で失われやすい落葉 を留めることができ、それが腐葉土になることで土 が豊かになり、桜の成長を促します。

### (一社) 千年希望の丘協会による花壇整備



完成したマリーゴールドの花壇

(一社) 千年希望の丘協会により、相野釜公園の花壇にマリーゴールド約350本を植えていただきました。例年であれば、協会会員を動員して作業を行っていたのですが、今年は新型コロナウィルスの影響もあり、規模を縮小して会員有志により6月6日,7日の2日間で作業が行われました。植えられたマリーゴールドは直径2~5cmの鮮やかな黄・橙・暗赤色の美しい花が10月頃まで咲き、見る人の目を楽しませてくれました。花壇の場所は、千年希望の丘交流センターの西側にありますので、皆さんぜひ見にきてください。

### 日本製紙労働組合岩沼支部の育樹活動









育樹活動に励むサポーター

日本製紙労働組合岩沼支部青年女性部は、今年度新たにサポーター登録をした団体ですが、早速7月11日に相野釜公園で育樹活動を行っていただきました。梅雨の時期で不安定な天候でしたが、10名のメンバーが参加し、育樹活動に汗を流しました。これからも千年希望の丘への支援をお願いします。

## 相野釜公園1号丘の紹介(海に一番近い丘)

2013年6月に完成した1号丘は、企業や多くの方々の寄付を活用して整備されました。高さが9mの丘の上には日時計と被災した6地区の位置表示があり、他の避難丘とは違い、メモリアルの意味があります。丘は震災の災害廃棄物を再利用してつくられており津波の減衰、避難場所の確保、鎮魂などの意味が込められています。





丘に登る階段は当時使われて いた家屋の梁などが再利用さ れています。

日時計のモニュメントの土台の部分には、震災前に沿岸部にあった6つの集落と移転先の場所が示されています。

# 千年希望の丘交流センターからのお知らせ

新型コロナウィルスの感染防止のため、開館に際しては、同時に入館できる人数を20名に制限、座席の間隔をあける、館内の換気の実施などの3密を回避する対策を行っており、更に入館者にはマスクの着用と入館者カードの記入、手指の消毒をお願いして入館される方の安全に配慮しております。感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

## 千年希望の丘サポーター制度

千年希望の丘の「緑の堤防」を完成するためには植樹後5~6年間は、植樹した苗木の生長を促すため除草作業が必要です。「千年希望の丘サポーター制度」は、千年希望の丘で植樹や除草や園内清掃などのボランティア活動を市民、団体、企業の皆様に行っていただくものです。サポーター活動を行うためには「活動届出書」を提出いただき、岩沼市と活動合意書を取り交していただきます。サポーターに登録していただいた団体には市が除草活動に必要な物品の貸与または支給を行います。また主な活動場所に木製のサポータープレートを設置します。



サポータープレート

### サポーターのご紹介

千年希望の丘をサポートしている団体をご紹介します。

### 公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト (東京都)

かつて神社を囲むように存在した「鎮守の森」は、深く根を張った木々が津波の力を弱め、また大火に対しても被害を食い止める大きな役割がありました。この団体よって行われている植樹活動は、土地本来の樹種を選んで密植、混植させ、津波や台風、洪水、火事等に強い「鎮守の森」をモデルにした森を全国各地に造ることです。「千年希望の丘」も多くのボランティアの方々と一緒になった植樹祭の開催や、育樹活動の実施等、毎年多大な支援をいただいています。 https://morinoproject.com/

### 一般社団法人 森の防潮堤協会(仙台市)

本来東北地方の沿岸部に自生していたタブノキを主木にして多品種の常緑広葉樹からなる「いのちを守る森の防潮堤」作りを進めている団体です。また植樹に使われる苗木の生産も行っており、「千年希望の丘」の植樹にも使われております。毎年植樹、育樹活動で多大なご支援をいただいています。

http://morinobouchoutei.com/

## サポーターの皆さま

(一社) 千年希望の丘協会 (岩沼市)

丘サポ・いわぬま (岩沼市)

岩沼みんなの家 by Infocom(岩沼市)

岩沼ロータリークラブ(岩沼市)

TOYO TIRE 仙台工場(岩沼市)

宮城県名取高等学校文芸部

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(東京都)

NPO法人杜の都プランティング(仙台市)

株式会社ユアテック(仙台市)

JP労組仙台東南支部 (仙台市)

株式会社アミノ(うまい鮨勘)(仙台市)

大成設備株式会社(東京都)

宮城県農業高等学校科学部 (名取市)

姫路西ロータリークラブ(兵庫県)

JP労組仙南支部(仙台市)

横浜MBジャパン株式会社東北カンパニー(仙台市)

株式会社津田風呂店(仙台市)

JP労組西尾張北部支部(愛知県)

日本たばこ産業株式会社東北支店(仙台市)

日本製紙労働組合岩沼支部青年女性部(岩沼市)